

DVのサイクル

多くの加害者に見られることとして「暴力にはサイクルがあり、それをくり返すにつれ暴力が激しくなる」と言われています。解放期（偽りのハネムーン期）は、加害者が下手に出て被害者をコントロールしようとする時期です。加害者は被害者に「一緒にやっていける」と思わせることによって、被害者を加害者のもとに留まらせようとしています。これも被害者が加害者のもとから逃げ出せなくなる原因の一つです。



※すべての人にあてはまるわけではありません。